平成 30 年度特別展　遺跡・遺物が語る！　かながわ・秦野の歴史 2018

内容：かながわ考古学財団が平成 29 年度に発掘調査を実施した秦野市内の遺跡から出土した遺物を展示します。
日時：2018（平成 30）年 10 月 2 日（火）～ 11 月 25 日（日）　9:00 ～ 17:00
【菩提横手遺跡速報展】2018（平成 30）年 10 月 23 日（火）～ 11 月 4 日（日）
会場：秦野市立桜土手古墳展示館　秦野市堀山下 380-3
申込：不要　入場無料
アクセス：小田急小田原線渋沢駅北口から神奈川中央交通バス 秦 54 系統「秦野駅行き」乗車、「桜土手古墳公園」下車徒歩２分、または、秦８系統「秦野駅行き」乗車、「桜土手」下車徒歩 10 分　※駐車場あり
共催：秦野市教育委員会

子易・中川原遺跡見学会

内容：伊勢原市子易・中川原遺跡で発見された古墳についてご覧いただけます。神奈川県内のみならず、全国的にも珍しい方形の石積や二重に巡る墳丘内石列、石室の調査状況などをご紹介します。
日時：2018（平成 30）年 10 月 6 日（土）10:30 ～ 11:30/13:30 ～ 14:30
会場：子易・中川原遺跡（発掘現場）
申込：不要　入場無料
アクセス：小田急小田原線伊勢原駅北口から神奈川中央交通バス伊 10 系統「大山ケーブル行き」乗車、「明神前」下車徒歩 10 分、または、伊 13 系統「産業能率大学行き」乗車、「石倉」下車徒歩 15 分
※近隣に駐車場はございません。
共催：伊勢原市教育委員会

平成 30 年度東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業公開セミナー「遺跡が語る天変地異－災害と歩んできた記録－」

内容：発掘調査によって明らかにされた過去の災害痕跡をテーマに報告します。
日時：2019（平成 31）年 1 月 20 日（日）　10:00 ～ 16:30
会場：横浜市南公会堂　横浜市南区浦舟町 2-33（南区総合庁舎内）
申込：不要　入場無料
アクセス：横浜市営地下鉄阪東橋駅から徒歩 8 分、京浜急行黄金町駅より徒歩 14 分
横浜市営バス「南区総合庁舎前」下車すぐ、「浦舟町」下車徒歩２分、「阪東橋」下車徒歩８分
共催：公益財団法人東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター・公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団

当財団以外の行事

第 3 回相模国分寺むかしまつり

内容：かながわ考古学財団のブースでは、子供たちを対象として縄文土器の拓本を缶バッジにしたり、軒丸瓦のレプリカ作り、パズルなどが体験できます。作ったものはお持ち帰りできます。そのほか、無料体験ブース・食べ物コーナーなどもあります。
日時：2018（平成 30）年 10 月 14 日（日）　10:00 ～ 15:00　会場：史跡相模国分寺跡　海老名市国分南一丁目 19
申込：不要　入場無料　　問い合わせ：海老名市教育委員会　教育部教育総務課　TEL046-235-4925

※財団行事の詳細は、ホームページ等でお知らせいたします。

お問い合わせ
（公財）かながわ考古学財団
〒232-0033 横浜市南区中村町 3-191-1
E-mail：fukyu@kaf.or.jp
TEL ：045-252-8689　FAX：045-261-8162

発掘帖バックナンバーはホームページからダウンロードできます。

考古学財団発掘帖
No.30　2018（平成30）年第２号
平成 30 年９月 25 日発行
編集・発行：（公財）かながわ考古学財団
〒232－0033 横浜市南区中村町 3－191－1
TEL：045－252－8689　FAX：045－261－8162
ホームページ：http://www.kaf.or.jp

考古学財団
公益財団法人かながわ考古学財団情報誌
考古学財団 発掘帖
No.30
2018（平成30）年第２号

縄文時代後期の大形中空土偶を発見！

菩提横手遺跡

土偶右側面

土偶正面

土偶出土状況

秦野市菩提横手遺跡出土の土偶です。今回出土した土偶は、縄文時代後期（約3500年前）のもので、大形で自立する、とても珍しい土偶です。内部は中空(※)になっています。住居跡の覆土（埋土）中より、頭部から胴部の部分と腰、脚の部分に分かれた状態で見つかりました。高さ約25cm、幅約12cm（推定）で、左腕と左脚の一部が欠けていますが、全体の姿がよくわかります。筒形の胴部に円形の頭部と外側に向いた腕が付けられています。

胸の部分には「乳房」を表現したと思われる二つのコブがあり、胴部の正面と側面には貫通した穴があります。脚は胴部にくらべ、大きく幅広に作られており、安定感があります。　※中空…内部に空洞があること

本号で紹介する遺跡

本号は秦野市内の縄文特集！

昨年度も様々な地域で、いろいろな歴史が明らかにされました！
今回は、秦野市内の縄文特集となっています！
※調査の内容は発掘時点の成果であり、調査の進展及び出土品等整理作業において、名称や評価を変更する場合があります。